

シナリオ名：魔性_L' Amant

もし、回帰に失敗したら

再度、美晴君を登場させて下さい「闇の世界によこそ、僕の愛しき人」

【今回予告】

「愛する人が居る、それだけでこの世は素晴らしい」

そういう少年は確かに美しかった。

「そうは思わないかい？L' Amant？」

その恋愛対象が私でなければ、何も困らなかったのだが。

【脅威】 少年・美晴（ミハル） 出自：怪物

異能：[不死][牙][爪][翼][召喚][命令]

[常人][誘惑] [パターン：ノスフェラトゥ] [アーティスト]

中性的で怪しげな雰囲気を漂わせる美少年。

女装をしていれば、異国の美少女と間違える可能性もある。

何故か PC が気に入り様々なモーションをかけてくる。

吸血鬼であり、この姿で生きている時間は結構長い。

【異音】

夜の街で、あなたが一人歩いていると

突然、黒いコートの少年が襲い掛かって来た。

目は赤く、牙が生え、爪は尖り。まさしく吸血鬼であると解るだろう。

PC が抵抗するなら、あっけない位に簡単に撃退出来た。

>再起。

数日後の日中の街中。拠所一緒にいるとなお好都合。

数日前に撃退した少年が居て、PC に対して微笑んでくる。

「あの夜の事が忘れられないんだ。一緒に暮らしていこう。」

どう考えてもアウト。ほら、拠所がジト目で見てる。

【狂騒】

拠所との雰囲気は最悪ですが、

毎サイクル、美晴君は PC に本気のモーションをかけてきます。

「L' Amant(ラマン)、僕の愛しき人よ」

具体的には誘いを毎サイクル行います。

なお、スキルの効果により 3d+6 にて判定になります。

【決戦】

「何で振り向いてくれないのさ？」

美晴君との最終決戦です。

彼が使用する特技は「牙」のみです。

もし、牙が使いにくい場合は「爪」もしくは「命令」を使います。

(常人なので、連続判定はできません)

和解としては、今の拠所を捨てて彼との生活を始める。

具体的には拠所 1 つを選んで破壊してください。その拠所に NPC が居る場合は失われます。

そして、シナリオクリア後に新たな拠所を関係分野から「美晴」との関係として取って下さい。

再起に失敗した場合。

もしくは GM 側の任意のタイミングで、

「今回は諦めるよ、L' Amant(ラマン) _僕の愛しき人」と言って別れを演出して決戦はエンドとなります。

【回帰】

タイトル：魔性_L'Amant

作者：ハリー・フォックス

講評：

正気か？

非常に解りやすく脅威が脅威をしているシナリオで、それだけならばよく見る展開と言うだけです。しかしながらそれをメインに仕立て上げ、ここまで凶悪に練り上げたのは見事の一言です。

なぜ美少年設定にしたのか。それだけで王道展開がここまでの凄みを出すとは知りませんでした。

全編を通して脅威の目的などのストーリー一面もわかりやすく、立ち向かうべき存在も明確です。また、狂騒フェイズに異様に特化した造りは決戦までの盛り上げとしては十分でしょう。唯一、決戦が薄味になってしまう点がもったいないですが、ランク0であればちょうどいいでしょう。

ただし、気をつけたいのは和解条件です。

関係分野の拠所を破棄して、というのは条件として重すぎることに加え、PCの日常は守られません。日常を守るために和解は受けるものであるため、そもそも前提が崩れてしまいます。データのな意味を条件にするのはルール外の処理であり、PCそのものを破壊する可能性があります。

シナリオで運用する場合は問題が無いか、精査する必要があるでしょう。